**令和３年度　徳島大学ひかりフェローシップ**

**申請者に関する所見書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所見書作成者 | 所属・職名 |  |
| 氏　　名 |  |
| 申請者の氏名及び申請者との関係 | 申請者氏名：申請者との関係：指導教員 |
| 申請者を指導するに当たっての「受入（指導）計画」について、記述してください。*（研究者に求める人物像を示すとともに、今後申請者をどのように研究者として育成するか、具体的な取組・計画などを記述してください。）*【育成する人物像】【受入（指導）計画】１．研究力向上・キャリアパス支援に関する取組（計画）２．キャリアパス確保に関する取組（計画） |
| 申請者の研究者としての将来性を判断する上で特に参考となると思われる事項について、記述してください。*（例：特に優れた学業成績、受賞歴、飛び級入学、留学経験、特色ある学外活動など。）* |
| 研究専念支援金の財源について、記述してください。*（申請者が研究に専念できる生活費相当額（研究専念支援金）の一部（70万円）に充てる財源について、現時点での確保見込みを記述してください。なお、計画段階の競争的資金であっても結構です。）* |